



子どもがつくるまち「ミニさくら」

任意団体「NPO子どものまち」

事務局：

〒285-0843

佐倉市中志津4-1-7

Tel 043-488-2839 / Fax 043-463-0196

kodomonomachi@yahoo.co.jp

開催記録：

- 第1回 2002年 3月28日～31日 中志津中央商店街
(主催：NPO佐倉子どもステーション)
- 第2回 2003年 3月21日～24日 七井戸公園自由広場
(主催：ミニさくら実行委員会)
- 第3回 2005年 3月27日～4月2日 中志津中央商店街
(主催：NPO子どものまち)
- 第4回 2006年 3月24日～27日 中志津中央商店街
(主催：NPO子どものまち)
- 第5回 2007年 3月23日～26日 中志津中央商店街
(主催：NPO子どものまち)
- 第6回 2008年 3月27日～30日 中志津中央商店街
(主催：NPO子どものまち)

主催団体の概要

子どもが主役になって生き生きと主体性を発揮できる体験活動「子どもがつくるまち」ミニさくら」や「こどもの居場所「ワイワイ広場」などの開催・発展・普及を促進し、子どもたち一人一人が夢や希望を持って、主体的に生きていける地域社会の実現を子どもたちとともにめざして活動しています。

まちの特徴

子遊びのまちだから子どもたちは面白く、楽しく、自発的にミニさくらの「まちづくり」に参画し創造性を発揮する。結果として「職業や社会の仕組みの体験的な学習」の効果もあるが主目的ではない。子どもたちは、受付で市民カードを手に入れて「ミニさくら市民」となり、職安でやりたい仕事を選び、選んだ仕事場(ブース)で、好きなだけ働く。そして労働時間に応じた給料を独自通貨くモール>で、銀行で受け取り、自由に使うことができる。

それぞれの仕事場では大人のサポーターが、子ども達の活動を見守りながらもサポートする。一度、開催場所は変わったが商店街で開催し、地域の人も子どものまちを目の当たりにする。そのために地域住民、商店主、付き添いの父母や祖父母など様々な大人への対応が大きな課題である。

プログラム

市役所、市議会、銀行、職安、大人の学校、清掃局、警察、看板や、ちっちゃい子センター、放送局、新聞社、病院、市場、手作り工房、ギフトショップ、チョコバナナ、手打ちうどん、わたがしや、タクシー芸能プロダクション、竹とんぼ屋、リサイクル工房、ちんどん屋など